

プランクトン検鏡結果のお知らせ

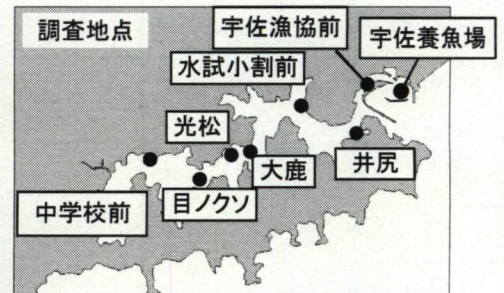
本日、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、貝類に対して有害なヘテロカプサ・サーキュラリスカーマが最高で6,000cells/ml、シャットネラ属が最高で1cells/ml確認されました。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/ml)

		ヘテロカプサ・ サーキュラリス カーマ	カレニア・ ミキモトイ	シャットネ ラ属
中学校前	0m	150	0	0
	2m	350	0	0
	5m	375	0	0
目ノクソ	0m	1,150	0	0
	2m	4,000	0	0
	5m	2,000	0	0
光松	0m	4,100	0	0
	2m	6,000	0	0
	5m	2,700	0	0
大鹿	0m	2,550	0	0
	2m	4,500	0	0
	5m	900	0	0
水試小割前	0m	2,250	0	0
	2m	3,600	0	0
	5m	2,800	0	0
井尻	0m	50	0	0
	2m	260	0	0
	5m	332	0	0
宇佐漁協前	0m	500	0	1
	2m	500	0	0
	5m	450	0	0
宇佐養魚場	0m	7	0	0
	2m	96	0	0
	5m	98	0	0



漁業被害が想定される細胞密度

- ・ヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ:
50cells/ml～(貝のへい死)
- ・カレニア・ミキモトイ:
数百～数千cells/ml(魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属:
10～100cells/ml(魚類のへい死)